

NEWS RELEASE

米国 California Micro Devices Corporation (CAMD)社 と代理店契約を締結、 集積化受動素子の販売活動開始

独自特許技術を使用した薄膜 IPD 技術で、回路の小型化を実現
P C、P C 周辺機器、携帯電話、デジタルカメラ向けに

高千穂交易株式会社(本社:東京都新宿区四谷1-2-8、社長:山村秀彦、資本金:4億9800万円)は、米国 California Micro Devices Corporation(カリフォルニア・マイクロ・デバイス・コーポレーション 以下 CAMD)社との代理店契約を締結し、広範な集積化受動素子(IPD: Integrated Passive Devices)とアナログ集積回路の販売活動を10月16日から開始致します。

CAMD社の独自特許に基づく同社の薄膜IPD製品群には、ターミネータアレイ、EMIフィルタアレイ、ESD保護用ダイオードアレイ等の製品があります。

これらの製品は、従来の厚膜素子と比較し回路の小型化を実現し、なおかつ動作周波数のチューニングが不要という特長があります。薄膜製品を使用することにより、ユーザのシステム設計時間の短縮や再設計が不要になるため、タイムリーな市場投入が可能となります。

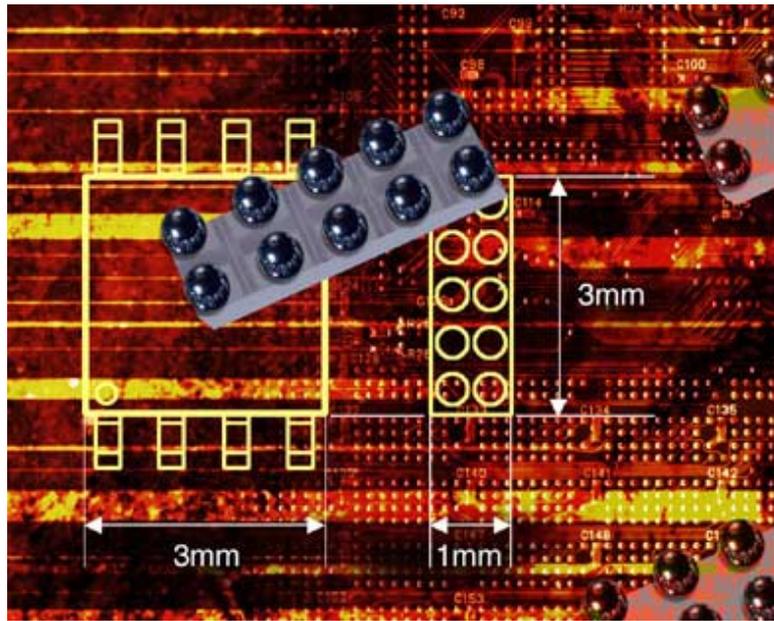
また、従来の厚膜素子は1Ghzを超えると設計通り動作しなくなるのに対し、薄膜IPD製品は3Ghz以上まで設計どおりの動作可能である為、今後益々厳しさを増すEMC規制にも対応可能です。

さらにターミネータアレイ、EMIフィルタアレイおよびESD保護用ダイオードアレイに関しては小型携帯機器用に最適な超小型チップスケールパッケージも取り揃えています。

ターミネータアレイやESD保護用ダイオードアレイはPC及びPC周辺機器、EMIフィルタやESD保護用ダイオードアレイは携帯電話やデジタルスチールカメラの使用に最適です。

CAMD社1980年に設立され、当初、軍事・医療分野で高い品質と優れた実績を挙げました。本社は、米国カリフォルニア州ミルピータス、生産拠点は、ミルピータスとアリゾナ州テンピにあります。

高千穂交易株式会社では、CAMD社製品の販売により、初年度3億円の売上を見込んでいます。



【語句説明】

ESD : Electrostatic Discharge (静電放電)

EMI フィルター : Electromagnetic Interference (電磁干渉・妨害)

薄膜技術 : IC の製造と同様にシリコンウェハ上に抵抗 コンデンサーを構成して製造する技術

California Micro Devices Corporation 社

(カリフォルニア・マイクロ・デバイス・コーポレーション)

【概 要】

所在地 : 米国カリフォルニア州・ミルピータス

社 長 : Jeffrey C. Kalb

従業員 : 2 8 0 名

売 上 : 4 3 7 0 万ドル (2 0 0 0 年 3 月期)

URL : <http://www.camd.com>

高千穂交易株式会社

【概 要】

従業員 : 3 2 3 名

売 上 : 1 6 , 1 8 1 百万円 (9 9 年度)

URL : <http://www.takachiho-kk.co.jp>

このニュースリリースに関するお問い合わせは

高千穂交易株式会社

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 - 2 - 8

経営企画室 広報担当 : 村木まで

TEL 03 - 3355 - 1189

FAX 03 - 3357 - 5303

E - mail muraki@takachiho-kk.co.jp